

# 「いわゆる近世の アイヌのくらし」

佐々木利和 氏

- 北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員教授
- 東京国立博物館名誉館員・北海道博物館非常勤研究員

1月15日(土) 13:30~15:00

アイヌ語には文字言語が伴わなかったので、人びとが自ら記した文字記録というものがなく、また宗教上の理由で絵も残しませんでした。すべて和人という異文化びとの目線での記録しかありません。日本史でいう近世という時期、アイヌの人びとのくらしや文化がどう記録されたか、「アイヌ絵」という一連の作品を通してみていきます。



●会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

●定員：70名

●参加費：当日の観覧券が必要です。

企画展観覧料（常設展も含む）：一般 600円

常設展観覧料：一般 300円

●申込方法：12月15日(水)より、電話による事前申込が必要です。

027-346-5522（開館日の9:30~17:00）

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容を変更・中止する場合があります。

群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町992-1（群馬の森内）

TEL. 027(346)5522

